

外部・内部一般事項

床仕上基準面	床仕上基準面(Zn)は、床仕上面(TC、VS等仕上面)とする。	吸音材貼り	特記なき限り、グラスウール ガラスクロス押え50t
	二重床(OAフロア)の場合はTC面とする。	<2-02-11>	32kg/m ³ ピン止めとする。端部押えは塩ビ製既製品とする。
	屋上RC造部分は構造スラブ金こて仕上面(水下)をZnとする。	<3-01-13>	
		天井廻り縁	特記なき限り、塩ビ製既製品天井目地とする。
床仕上下地	特記なき限り、コンクリート金こて仕上とする。	<3-11>	
		天井岩綿吸音板張り	石膏ボード9.5t捨張りの上、岩綿吸音板12t張りとする。
コンクリート金こて仕上	特記なき限り、仕上のない床の増打ちは15tとする。	<3-01-5>	プール用岩綿吸音板の捨張りは、ケイカル板8tとする。
	仕上材のある床の増打ちは、仕上材の厚さを含めて、15tとする。	天井化粧石膏ボード張り	化粧石膏ボード9.5t直張りとする。
	防水層下地の増打ちは10tとする。	<3-01-2>	
		天井ケイカル板張り	特記なき限り、ケイカル板6t目透かし貼りとする。
コンクリート打放し部分の増打ち	特記なき限り、外部は20t、内部は10tとする。	<3-01-1>	
	ただし、スラブ下、階段裏、設備シャフト内、磁器質タイル接着貼下地	天井石膏ボード張り	特記なき限り、石膏ボード9.5t×2ジョイントレス工法とする。
	、発泡ウレタン吹付け下地の場合は、増打ちなしとする。	<3-01-2>準用	
		天井点検口	特記なき限り、枠はアルミ製目地棒タイプ(既製品)450角とし
床見切り金物<4-31-2>	特記なき限り、床仕上材の異なる部分には目地棒を使用する	<3-42-2>	仕上は天井仕上と同材とする。
	材質はSUS304 FB-4×12(足付)とする		
		天井開口部の処理	照明用の開口及び空調用のスリット等が天井にある場合は、天井内
幅木	特記なき限り、軟質ビニル幅木H=60とする。		の見えがかり部は黒色塗装仕上(ツヤ消し)とする。
	塗床部は、同材塗上げとしH=60とする。		
		防煙垂れ壁	特記なき限り、固定式ガラス防煙壁(既製品)H=500とする。
二重床	溝工法型・点支持タイプ H=50とする。(仕上厚込み)		
		天井下地<3-21>	特記なき限り、軽量鉄骨天井下地とする。
ビニルシート A	ビニル床シート(防滑仕様)		地下階はステンレス製とする。
ビニルシート B	ビニル床シート(一般仕様)	下り壁<3-12>	特記なき限り、仕上げは壁仕上と同じとする。
ビニルシート C	ビニル床シート(ハイグレード仕様)	天井開口補強<3-41, 3-42>	特記なき限り、軽量鉄骨下地とする。
排水溝: W=200・250	屋内プールに設ける排水溝は、樹脂製既製品(R対応部分有り)	地下二重壁点検口	特記なき限り、鋼製点検口450角ビス止めとする。
	とする。他に屋内に設ける床排水溝は全てSUS製蓋付とする。		(各スパン2箇所程度設置)
排水溝: W=100	蓋無しの排水溝とし、溝内はタイル仕上げとする。	地下二重壁水抜き管	硬質塩ビ管50φ。
塗床 A	ウレタン樹脂系塗床(平滑工法)	目洗い・水飲み	SUS304-1.5tHLとし、排水目皿付とする。
塗床 B	ウレタン樹脂系塗床(防滑工法)	洗面カウンター	特記なき限り、メラミンポストフォーム化粧板W=600とする。